

こぎこ 小 木 の 子



富士第二小学校

学校だより

令和5年9月22日

前期、第二ステージ「のぼそう」が終わります

「あっ、ねこじゃらしだ。」(1年生)

「それね、エノコログサっていうんだよ。」(5年生)

登校中、丁度居合わせた二人の会話です。同じ通学路を歩く子どもたちが、その日、その時刻に顔を合わせた人と、道端に生えていた植物を通して会話がはずんでいました。暑さの中、汗をいっぱいかきながら登校していましたが、その中でもこうやって楽しみを見つけ、友達とつながり、自分の知っていることを伝え合いながら、自分の世界を広げていこうとするたくましい子どもたちに感激しました。

9月に入っても猛暑が続き、子どもたちは、体育の時間や昼休みには熱中症への対策をしながら活動しています。それでも最近は、朝夕に、涼しさを感じるようになりました。子どもたちと地域の皆様と一緒に植えた夏の花々も、秋の色になり始め、徐々にではありますが季節は確実に夏から秋に移り変わってきています。

令和5年度の前期も、あと2週間ほどで終わります。新しい学年になり、やる気いっぱい臨んできたこの半年間、ご家族の方から見て、子どもたちの成長の様子はいかがだったでしょうか。9月29日からの保護者面談では、学校での様子を担任からお伝えします。それらを踏まえながら、前期が終わった時点で学校評価アンケートを実施しますので、ご意見やご感想をいただき、今後の教育活動につなげていきたいと思っております。



学校の環境整備を、子どものために、地域みんなのために

7月2日(日)、猛暑の中で、PTAの皆様が校内の環境整備を行っていただきました。当日は、保護者と一緒に参加した子どもたちや職員と共に、敷地内の草取り、トイレ掃除など、普段子どもたちの手ではやりきれない場所を丁寧に整備していただきました。子どもたちにとって安心・安全な環境づくりを進めていただきました。

また、9月9日(土)に、地域の皆様が学校敷地内の草刈りをしてくださりました。24日に行われる小木の里祭りで会場として使う場所なので、みんなできれいにしようと考えたと伺いました。日々の環境整備は、用務員の長岡先生が毎日汗をいっぱいかきながら仕事に励んでくださっていますが、この暑さで草の成長も早く、悩んでいたところでした。地域の皆様の温かい心と行動力について、子どもたちにも伝えさせていただきました。

9月20日(水)、「お祭りに向けて、自分たちで草取りをしよう」と全校で草取りを行いました。この日は、朝から「草取りを頑張ります。」と張り切った気持ちをもって登校する子どももいて、うれしく思いました。短い時間でしたが、地域のお祭り成功を願って、みんなで働きました。子どもたちが動き出すことができたのは、子どものために、学校のために、そして、地域のためにと自分の周りにいる大人が、お手本を見せてくださったからです。PTAの皆様、地域の皆様が環境を整えようと動き始めてくださったことに、心よりお礼申し上げます。

